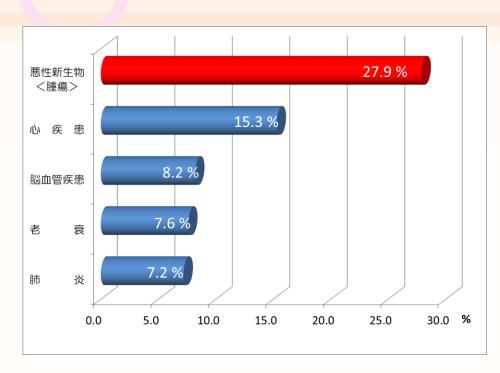
低線量肺がんCT検診の説明

日本の肺がんの状況について



日本人の死因順位

- 一位は 悪性新生物 → がん
- 日本人は2人に1人はがんにかかっている
- 死亡数が高いのは肺がん

[厚生労働省 死因順位(第5位まで)(2017年)]

死亡数が多いがん

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	肝臓	膵臓
女性	大腸	肺	膵臓	胃	乳房
男女計	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓

「2016年 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」]

低線量肺がんCT検診の目的について

通常のCT検査よりも 少ない X線の量で肺がん検査を行う 検診用のCT検査





早期治療

早期肺がんを見つけ、適切な治療につなげることが目的

病期	5年相対生存率(%)		
I	83.8		
П	50.1		
Ш	22.4		
IV	4.8		
全症例	44.7		

CT検診では・・・

- 胸部X線写真より発見率が高い
- 早期発見の比率が高い
- 早期のがんは治療成績も良い

肺がんの病期別生存率 (対象:2006年~2008年に診断受けた患者)

[全国がん(成人病)センター協議会の生存率共同調査2017年7月集計より]

低線量肺がんCT検診の成績

肺がんによる死亡が 20% 減少した

The National Lung Screening Trial 2011年

胸部X線写真グループと比較 55歳~74歳の重喫煙者を対象

肺がんによる死亡が 26% 減少した (男性)

NELSON スタディ 2018年

肺がんハイリスクの無症候性の男性 女性も含まれ死亡率は減少している

肺がんによる死亡が 51% 減少した

日立総合病院 2019年

日立市における低線量CT検診の 有効性を評価するコホート研究

検診の方法





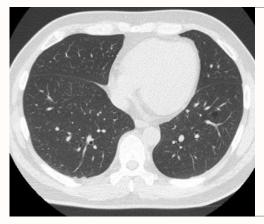
検査風景

CT

検査時間	$5\sim1$)分程度			
体位	寝台0	上に仰向けで寝て腕を挙げます			
息止め	アナウンス のとおり 息を吸って止めます				
更衣	胸部に金属が無ければ必要ありません				
痛み	ありません				
被ばく	一般的なCTの 約 1/8 胸部写真より多い 約14倍				
 実効線量 [mSv]					
胸部CT((検診用)	0.97			
胸部CT((通常)	7.70 (DRL 2015)			
胸部写真		0.07			

検診の方法

CT computed tomography: コンピューター 断層撮影 身体の輪切りの画像を撮影し、レントゲンよりも詳細に診断する検査



- > 胸部全体を輪切りにする
- > 写真は 2.5mm 厚で約120 枚
- > 診断能は高い
- > 被ばくは胸部写真と比べ多い
- > 更衣が少ない(金属が無ければ良い)



- > 胸部全体を平面に写す
- > 写真は1枚
- > 被ばくは比較的少ない

CT検診の受診により期待される利益

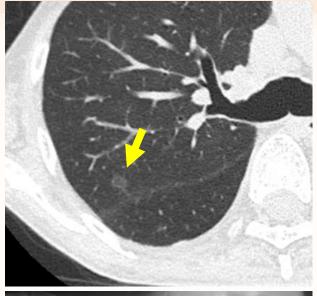
肺がんが早期に発見される





肺がん以外の疾患が発見される







※ ただし、すべてのがんが発見できるわけではありません

受診により起こるかもしれない不利益

被ばく

放射線被ばくによる健康被害の可能性

偽陽性

偽陽性による精神的・経済的・時間的損害の可能性

過剰診断

過剰診断による、本来なら受ける必要のない肺切除を受ける可能性

合併症

精密検査過程における合併症の可能性

喫煙

現在も**喫煙**を続けているかたは、肺がん死亡を減少させるには 検診よりも禁煙の方が優先される

検診費用について

※ 健康保険 適応外

低線量 肺がんCT検診

CT検査

診断結果説明

希望者には結果お渡し(レポート、CD)

9,000 円 (税抜)

9,900 円 (税込)

内臓脂肪測定(CT)

CT検査

測定結果説明

解析結果お渡し

3,000 円 (税抜)

3,300 円 (稅込)

低線量 肺がんCT検診

内臓脂肪測定(CT)

10,000 円 (税抜)

11,000円 (税込)

肺がんCT検診 認定医師・認定技師



関連 6学会 日本医学放射線学会 日本呼吸器学会 日本呼吸器外科学会 日本肺癌学会 日本CT検診学会 日本放射線技術学会

認定医師	磯野 一雄	呼吸器学会専門医	他 総合内科専門医 など
認定技師	小澤 昌則	診療放射線技師	他 CT認定技師 など

認定技師が一次読影、認定医師が二次読影を行い確定診断

注意事項

CT検診を受ければ、必ず肺がんは早期にみつかるわけではありません

肺門部肺がんや数ヶ月の単位で急速に大きくなるがんはCTでも早期に発見することが困難な場合があります。

小さなサイズでも、すぐに転移する悪性度の高いがんもあります

良性、悪性の判断が難しい場合があります

そのような場合は、その後の方針をご本人の意向をうかがい話し合って決める場合があります

CT検診は追跡調査を行い、集計します

検診の精度の評価を行い、より質の高い検診が行えるよう努力いたします 本検診によって得られた情報は、精度向上を目的とした研究に使用する場合があります 当院以外で精密検査を行った場合、その結果を問い合わせる場合があります

その他 注意事項

下記の方は検査受けることができません

- □ 検査に対して同意いただけない方
- □ 妊娠中、または妊娠の可能性がある方
- □ 1年以内に胸部CT検査を受けた方

心臓ペースメーカー、体内除細動器を使用の方

□ 装置本体部分を避けての検査となります

検査部位に金属がある場合

- □ 医療器具の場合はそのまま検査施行しますが障害陰影で診断困難になる場合があります
- 検査部位にあるピアスなど外せるのも外していただきます
- □ 外せない場合は障害陰影で診断困難になる場合があります

不明点があったときの連絡先

CT検診 担当 小澤 昌則

西狭山病院

〒 350-1305

埼玉県狭山市入間川 4-19-18

Tel 04-2954-2421